

還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、
喜びも悲しみも、ともに歩みたい……
誰もがいつでも
心の深呼吸ができる場所

♪ 夏がくると思いたす… ♪

〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348 FAX 045-392-6043

E-mail: mail@zenryouji.jp http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺 還る家ともに

7月6日、商店会の恒例イベント、遊山箱が行われました。手作りの木箱を持って子供達がスタンプやお菓子をもらいに地域をめぐります。デイサービスでも、ボランティアのひろ子さんが用意してくれた手作りの折り紙のプレゼントとスタッフで用意したお菓子を、合計204人の子供たちに手渡ししました。

年に数回のこのイベントには、たくさんの思い出があります。外出が大好きな小糸さんと一緒に木箱を持ってお店をまわり、コーヒー豆のつかみどりに挑戦したときの笑顔、スタンプを集めると挑戦できるくじ引きで、見事にサッカーの観戦チケットを当てた吉村さんの嬉しそうな顔。今でも「あのときあんなことがあったよね」と話題にのぼります。

また、梅雨が明け、今年も梅干し作りに挑戦しました。1月に仕込んだ味噌もお手入れと味見の季節です。長年農作業などを指導してくださっていた北村さんが今年の春に往生されたとき、スタッフの間では「どうしよう…北村さんがいないと、できないかも…。でも、なんとか続けよう。やってみよう。」という話がありました。

北村さんがいない夏。淋しい気持ちもたくさんありますが、なんとか梅を干す段階にこぎつけお味噌も皆でわいわいと味見をしていたら、だんだん北村さんがそばにいてくれるような気がしてきました。「これでいいのかなあ？」と迷っていたら「いいんだヨ！自信をもってやんなヨ！」という声がきこえてくるようです。「どれどれ」と、お味噌のついたきゅうりをほおぼって「うまいヨ！あんたたちはよくやるねえ」とねぎらってくれている気がします。「でももしかして、”そんなやりかたじゃだめだー！”って言うてるかもしれないね。」なんてみんなで話をしました。

私が「死は終わりじゃない」と感じるのはこんなときです。亡くなった後もかつて一緒に過ごした時間がふとよみがえり、生き生きとした姿を皆で偲ぶということが、四季折々の出来事を繰り返す中で数多くあります。らっきよを漬ける作業をするときには、それが大好きだった幸之助さんを、落葉の季節にはかつて熱心に掃除してくださった鈴木さんや尾嶋さんをお昼にカレーを作るときにはこだわりのカレーを何度も作ってくれた笹野さんを、境内に咲く花々をみると、素晴らしい生け花で私たちを魅了してくれた諏訪さんの姿を、思い出というより実感として、そこに姿をみるような気がするのです。各々の人生の終盤で出会ったご縁ですから、季節が巡るたびに往生される方が増えていきます。でも再び巡った季節の、いまを生きる私たちのなかに「ともに」在る、そんな思いで、また新しい一日を迎えています。



スタッフのつぶやき

やっと梅雨も明け、夏本番の暑さがやってまいりました。

先日はジャガイモを収穫しました。ナナホシテントウの襲来で葉を食い荒らされたことや、土質の改良が及ばなかったためか、ジャガイモは某大学の留学生ボランティアが「オー、プリー！」と表現するような、小さい、カワイイものが実りました。きゅうりは苗を植えた後 数日で青虫に襲われ、その後の雨でウドン粉病や、時々飛来するウリハムシとの闘いになり、やっとのことで不格好に丸まったキュウリが何本か収穫することが出来ました。きっと製作者の根性そのままに曲がってしまった…と感じるのは考えすぎでしょうか？？その他、ナスやトマトも着実に実を付けています。

デイサービスの皆さんから“農林大臣”に任命されたおばあちゃんが今年の春に亡くなり、迷走を続けた畑作業でしたが、門徒の皆さん、ボランティアの皆さん、デイサービス利用の皆さんからのアドバイスやお手伝いに支えられて、ここまで続けることができ、職員一同感謝しております。おばあちゃんとの別れがあった後、畑を維持するモチベーションが下がったこともありましたが、みなさんのアドバイスやおばあちゃんに教わったことを思い出しながら、やっと 収穫にまでたどり着く事が出来ました。

「去年はああだったな…」と思い出すことでいつもおばあちゃんのことをいつも思い出しました。今でもみんなの心の中に生きている。そして、私たちを見守ってくれている。そんな気がしました。

溝口 弘

☆ありがとうございます☆

★リサイクルショップで肘掛椅子を新たに2つ購入したところ、足が長かったり肘掛けがグラグラしていたり…そこで、中嶋功さんをお願いし、今回も修理していただきました。利用者さんにも「この椅子いいねえ！」と大好評です。★明学からたくさんのボランティアさんが日替わりで来てくれました。中でも笑顔の素敵なアイカさんは、たけよさんの手にきれいにマニキュアを塗ってくれました。★同じく明学の飛坂さんは、暑い中何度も時間を作ってはお寺に来て、畑の作業をていねいに行ってくださいしています。★成宮造園さんをお願いし、今年も15mを超える竹の流しそうめん台を作っていただきました。晴天に恵まれ、毎日開催することができました。★皆様に支えられていることを実感しています。ありがと



第3回サロンのお知らせ♪

8月31日13:30~16:00に第3回サロンを開催します。今回はわらびもちを作りましょう♪暑い夏の午後、涼しいお部屋に集まっておしゃべりして、ちょっと楽しい時間を一緒に過ごせたらいいなと思っています。デイサービスご利用のご家族の方、ボランティアさん、檀家さん、どなたでも大歓迎です。初参加の方をまだまだ大募集中です。お気軽にスタッフにお知らせください。なおエプロンをご持参ください♪

編集後記

お寺の子どもサマーキャンプがおかげさまで無事終わりました。ここだけの話しですが、実は、毎年、毎年思っていたことがあります。「もう無理…まじ無理…もう立ち上がれない…今年でやめてほしい…」と…。住職にも言ったことがない思いを公表できるのは、今年、「これからも続けたい」と、思うことが出来たからです。確かに、身体は、もう歩きたくないほど、疲れきっていますが、これからのお寺の活動として、とても価値のある伝道活動だと思います。我が家は、日頃から、わが子がお友達を5、6人連れて来て、まるで、夕方になると、学童保育のような生活です。しかし、その子供達も成長し、部活や塾でなかなかお寺に遊びに来なくなり、子供の笑い声や叫び声も減ってきています。でも、日頃は、ゲームやテレビ、インターネットばかりの子どもたちが、ほんのひとときでも、仏さまの前で、手を合わし、仲間と寝食を共にするという経験のお手伝いをさせていただく事に楽しさと、喜びを感じる事が出来ました。

坊

ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。いつもあたたかい気持ちと笑顔を持ちよって寄り添って下さることにあらためて感謝申し上げます。

中嶋芳江 秦野かねよ 安藤信子 竹中秀子
山下トキエ 西岡美都里 寺島美代 渡井敏子
朝倉好子 別府与志子 濱崎芳子 市野和歌子
弓削福子 矢口和子 秦野雅子 飯島慶子
米村正男 小寺久枝 江田峯子 中島雄子
村井ヒテ子 江尻伸子 鳥巢スエ子 牛島寛子
橋本淑子 長澤チヨ子 福寿貴美恵 犬塚照夫
松村節子 秦野宣子 大金スエ子 梅本忠男
小林ミエ 林ヨシ子 松田良子 森谷ミヨシ
山田ヒロ子 増村隆 穴山よしお 乾隆子
遠藤俊男 磯地正人 内田佐知子 砂川元枝
長岡綾子 小畠典枝

敬称略